

第10回全国和牛能力共進会

和牛の祭典

in ながさき



全国の
ブランド牛が
長崎に集結!



All Japan
**Wagyu
Festival**

10/25^{THU} ~ 29^{MON}

佐世保メイン会場 ハウステンボス
島原会場 島原復興アリーナ (10/26~28)

入場無料

ハウステンボスへの入場は
別途入場料が必要です。

全国和牛能力共進会は、

5年に一度全国の優秀な和牛を一室に集めて重宝を競う大会です。

和牛らしい体型や品位を競う「種牛の部」と肉質・肉量を競う「肉牛の部」に
各道府県から選抜された約500頭が出品されます。

10回目の節目となる長崎県大会は、和牛の魅力を多くの消費者に伝えるとともに、
長崎県の食、観光、物産、歴史文化を発信するイベントも楽しんでもいただける、
まさに「和牛の祭典」!

皆様のご来場をお待ちしております。

5年に一度の日本一決定戦!

第10回全国和牛能力共進会 長崎県実行委員会 | 〒850-0862 長崎県長崎市出島町1番20号 | WEB → [和牛長崎 検索](http://nankyo-nagasaki.com)
TEL.095-894-3805 FAX.095-821-5835 | <http://nankyo-nagasaki.com>

和牛の双典

in ながさき



大会マスコット
「かさべこくん」

第10回全国和牛能力共進会
長崎県実行委員会

事務局長 松永 孝三 氏

はじめに

全国和牛能力共進会は、全国の優秀な和牛を5年に1度、一堂に集めて肉質や体型などの優劣を競う、まさに肉用牛生産県の真価が問われる全国規模の大会です。節目となる第10回大会は、「和牛維新! 地域で伸ばそう生産力 築こう豊かな食文化」を開催テーマとして今年10月25日から29日までの期間、佐世保会場並びに島原会場で行います。

また、和牛の魅力を県内外の多くの消費者に伝えることで生産者との交流を深めるとともに、長崎県の「食」、「観光」、「物産」、「歴史文化」などの魅力を全国に発信する絶好の機会ととらえ、全国和牛の審査会の他、多彩な催しを取り入れて一般の方にも楽しんでいただける、総合的な大会(愛称…和牛の祭典 in ながさき)として開催いたします。

大会には、県内外から37万人という多くの来場者を見込んでおり、経済波及効果は約88億円と試算しています。

「長崎和牛」目指せ日本一!

長崎県の農業は地域を支える重要な産業ですが、その中で、畜産は農業産出額の31%を占める基幹的作物となっています。特に肉用牛は7年連続で県内第1位の品目別産出額を誇っており、全国的にも飼養戸数で第5位、飼養頭数で第8位となるなど、本県は全国有数の肉用牛生産県です。

今回の共進会で好成績を収めることは、長崎和牛のブランド力の向上と併せて、本県肉用牛の振興に直結することから、県、市町、JAGグループ等で構成される大会実行委員会では、平成19年の設立以来、生産者並びに関係機関の皆様と一体となつて出品資格牛を拡大するため、牛の能力を推定する方法である育種価の判明率向上に向けた対策をはじめ、早期肥育技術の確立や高能力な出品候補牛の生産推進などに取り組んできました。

長崎県の農業産出額 ベスト5 (平成22年度)

農業産出額 1,399億円
うち 畜産 429億円

産出額 (単位:億円)		
1	肉用牛	174
2	ばれいしょ	124
3	米	121
4	豚	114
5	みかん	87

肉牛の部会場



審査・展示会場
(佐世保市食肉地方卸売市場)

【アクセス】
車：西九州自動車道佐世保みなとICから約1分
列 車：JR佐世保駅から徒歩で15分
※審査・展示会場は、関係者のみ来場可



セリ会場
(佐世保市体育文化館)

【アクセス】
車：西九州自動車道佐世保みなとICから約10分
列 車：松浦鉄道中佐世保駅から徒歩で約3分

各会場のご案内



佐世保メイン会場



ハウステンボス

【アクセス】
車：長崎自動車道東そのぎICから約30分
西九州自動車道大塔ICから約15分
列 車：JRハウステンボス駅から徒歩で約5分
JR佐世保駅からJRで約20分
飛行機：長崎空港から高速船で約50分
長崎空港から特急バスで約60分

島原会場



島原復興アリーナ

【アクセス】
車：諫早ICから島原方面へ約70分
列 車：島原鉄道島原外港駅
島原外港からバスで約10分
船：島原外港からバスで約10分

審査とイベントを佐世保市で、一部イベントを島原市で行います。楽しい内容が盛りだくさんです!

▲各会場のご案内

大会の会場や期間については45頁、表1のとおりです。

佐世保メイン会場（ハウステンボス）では、和牛らしい体型や品位などを競う種牛の部の審査会のほか多彩なイベントを行います。肉質や肉量を競う肉牛の部の会場のうち、審査・展示を行う佐世保市食肉地方卸売市場は関係者のみの参観となりますが、セリを行う佐世保市体育文化館は一般の皆様も見学することが出来ます。



大会の開催場所と開催期間

10月には全国からの選りすぐりの代表牛480頭が長崎の地に集結し、性別や発育ステージに応じた9つのエントリー部門毎に優劣を競い合いますが、5年に1度の大会だけに、佐世保メイン会場（ハウステンボス）の種牛の部の審査会場内では、ピーンと張り詰めた緊張感の中、めったに見ることが出来ない日本一をかけた真剣勝負が展開されるはず。『長崎和牛』が日本一の栄冠に輝くよう、多くの皆様に応援していただきたいと思えます。

また、島原会場は、「島原半島の魅力を全国へ発信！」をコンセプトとするイベント会場で、和牛の審査は行われませんが、佐世保メイン会場での審査の模様を映像中継するとともに、シャトルバスを運行するなどして両会場間の連携を強化しています。



全国のブランド牛が長崎に集結

〜モ〜と見たか！
モ〜と食べたか！〜

次に各会場の様々なイベントについてご紹介します。

〈佐世保メイン会場〉

佐世保メイン会場では、競いのエリアに和牛の日本一決定戦を間近で見ることが出来る審査会場を設置する他、味わいのエリアでは、北は北海道から南は九州・沖縄まで、全国のブランド牛肉が試食できるPRブースをはじめ、長崎和牛バーベキューや県内特産品の販売など、美味しい魅力がぎゅぎゅつと盛りだくさんです。

集いのエリアでは、郷土芸能や県民参加型のステージイベントを楽しんでいただきます。27日（土）・28日



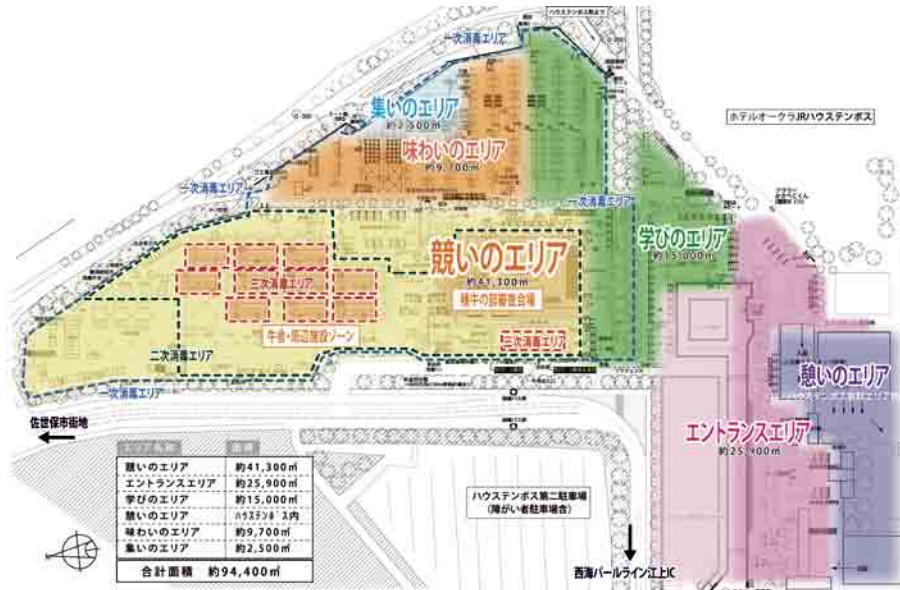
▲ハウステンボス (©Huis Ten Bosch/J-14530)



▲ハウステンボス (©Huis Ten Bosch/J-14530)



▲会場を盛り上げる「よさこい踊り」



▲佐世保メイン会場



▲競いのエリア(前回「鳥取大会」の様子)

(日)の「よしもとお笑いステージ」は、28日の「トータルテンボス」の出演が決定！ダンサーとコンートの融合、長崎初上陸の「ダンサブルコント」などと併せてお見逃しのないようお願いします。

小学校の社会科見学や子供さんと一緒に来られる方にお勧めなのが、学びのエリアの「モ〜モ〜博物館」です。牛の不思議な生態や長崎と牛との関わり、美味しい牛肉の秘密などを楽しく学んで牛博士になつてください。

また、嬉しい特典として、期間中15時以降、会場内で配布する優待券利用で平日500円、土日1,000円(小人は500円)でハウステンボスへご入場いただけます。

大会期間中は多くの来場者が見込まれており、会場周辺は混雑が予想されます。来場される皆様には、時間どおりに会場に到着出来るJRなどの公共交通機関のご利用をお願いします。

なお、関連イベントとして、宮崎県西都市長橋田和実氏による講演会「口蹄疫130日の戦い」が26日(金)15時より、JR佐世保駅から

徒歩5分のアルカスSASEBO中ホールにおいて開催されます。

〈島原会場〉

島原会場では、味のエリアのB-1グランプリコーナーで、小浜ちゃんぽん、大村あま辛黒カレ、富士宮やきそば、津山ホルモンドン、日田やきそばなどの美味しいグルメを堪能してください。

集いのエリアでは、27日(土)に歌手の「さだまさし」さんによる島原ライブ(事前申込による入場整理券が必要)をはじめ、同日のウルトラマン2ヒーローショー、28日(日)は「テツ and トモ」お笑いライブ、そして両日とも本大会のマスコットキャラクター「かさべくん」の仲間のゆるキャラが大集合します。

また、学びのエリアでは、和牛や農業をもっと知るためのアグリ研究広場をはじめ、災害復興シンポジウムや和牛肉のおいしさを伝えるシンポジウム、長崎県子ども伝統芸能大会などが開催されます。

さらに同時に開催される、「2012ながさき実り恵みの感謝祭 in 島原」や「島原半島ツ



▲ゆるキャラ大集合



▲島原復興アリーナ



▲島原会場



「デーマーチ」など盛り沢山のイベントが皆様のご来場をお待ちしています。

カウントダウンイベントで 機運も高まる！

和牛の祭典 in ながさきに向けた大会機運を盛り上げるため、開催1年前、200日前とカウントダウンイベントを実施してきました。特に7月7日に平戸市で開催した100日前イベントは県代表牛選考会と同時開催したこともあり、予想を大きく上回る観客で賑わい、日本一に向けた意気込みを強く感じました。

また同日、佐世保市の島瀬公園と島原市の島原復興アリーナでは、和牛の祭典への誘客拡大を図るため、地元が中心となって一般市民に向けた100日前PRイベントを実施するなど、開催機運は大いに高まっています。

さらに同日から、「食べてみんな！」

長崎和牛協力店キャンペーン」として、協力店での長崎和牛の料理メニューの提供を開始しており、協力店舗数は順調に拡大しております。

(8月20日現在…200店舗)

長崎県内の市や町も 大会を盛り上げます。

本大会と合わせて、長崎の自然や歴史文化を満喫したいという方のために、旅行プランに役立つ「応援団ツアーモデルコース」を紹介しています。会場となる佐世保コース以外に、ジェットfoilを利用して県内の島の自然と観光を楽しんでいただく「五島コース」「吉岐コース」「対馬コース」など、計6つのコースがあります。

そして、県内の市や町では、旅行者をお迎えする取り組みとして、大会期間中限定の特典や特別イベントで大会を盛り上げます。例えば、長崎市では史跡「出島」と連携した企画展やレストランでの特別メニューや、長崎市内観光施設への入場割引を提供、松浦市では大会期間と連携して「旬(とき)さばまつり」や「松浦とらふぐまつり」を提供しています。

これらの取り組みは、10月の大会に多くの方に来場していただき、そして長崎県内に宿泊していただきたいという思いからですが、さらにもう一つ、誘客の取り組みとして、